

201234567891011121314151617181920212223242526272829303132333435363738394041424344454647484950

さいたまけんりつ

H10.7.15

No.74

図書館だより

県立4館は一体として サービスにあたっています

県立久喜図書館 芸術 言語 文学 児童書・児童図書研究書
TEL 0480-21-2659 FAX 0480-21-9918

県立熊谷図書館 総記 哲学 歴史
TEL 0485-23-6291 FAX 0485-25-2667



県立川越図書館 自然科学 技術 産業
TEL 0492-44-5602 FAX 0492-40-1054

県立浦和図書館 社会科学 埼玉資料
TEL 048-829-2821 FAX 048-829-2979

**県立図書館は9月までの平日(火~金)は
午後8時まで開館しています。**

*土・日と児童・視聴覚・障害奉仕関係は通年午後5時までです。

◆ 図書の収集分担

県立図書館4館は効率的に多くの種類の図書をそろえるために、下の収集分担表のとおり図書の収集をしています。例えば、医学の本は自然科学に含まれますので川越が、絵画や小説は芸術・文学です。久喜がというように、4館に特色をもたせて収集を行っています。

生涯学習時代の今日、利用者の皆さまから寄せられる図書館への資料(図書だけに限りませんが)要求は多様化・高度化し、また、市町村の図書館が整備充実されるにしたがって「県立図書館には専門的な図書を備えて欲しい」という要望などが多く寄せられています。これらに応えるためにも収集分野を分担して担当分野ごとの資料の充実に努めています。

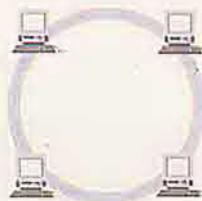
このような方法をとることで、県立図書館4館が「一体」として図書を網羅的に収集することができ、所蔵する図書の重複がなくなり、さまざまな要求に応じた資料提供が可能となってまいります。

『出版年鑑』1998年版によりますと、平成9年の1年間に我が国で出版された新刊図書は約6万冊(学習参考書を除く)をかぞえます。これに対して、平成9年度に県立図書館が購入した新刊図書は約24,000冊です。これは、全体の10%程度になります。

県立図書館は今後、できるだけ数多くの種類の図書をそろえ、分担分野の蔵書の充実を図り、利用者の皆さまの要求に応じていきます。

◆ 新刊図書をより早く

今までは4館がそれぞれに図書を収集していましたが、平成9年度からは「4館で一体的に」の考えのもとに浦和図書館がまとめてこの業務を行うことになりました。そのためにコンピュータを導入し、図書の選定、注文から整理までを一元的に管理することで、作業のスピードアップが図られました。このような方法により、4館におかれた端末で一括して図書の検索ができるようになり、早いものは1~2週間ほどで利用者の皆さまに新刊図書をご利用いただけるようになりました。



◆ 協力貸出

県立図書館の資料は、地元の市町村立図書館を通じて利用することもできます。

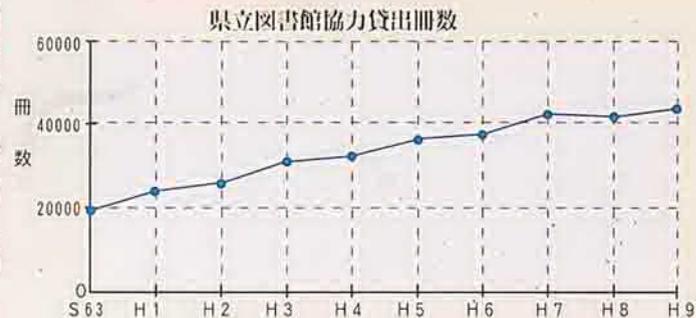
県立図書館では、所蔵している資料を、市町村立図書館で調べられるように、冊子やCD-ROMの目録を作り、市町村立図書館に配布し、リクエストにお応えしています。

こうしてリクエストされた資料は、連絡車(県立図書館4館の間)、協力車(県立図書館と市町村立図書館の間)により、市町村立図書館に届けられ、皆さまのお手元に届きます。このような市町村立図書館を通じて行われる貸出を協力貸出と呼んでいます。

市町村立図書館の整備・充実が進み、住民の皆さまの図書館利用が活発になり、図書館に要求される資料もますます多様化・専門化しています。協力貸出についても、様々な分野のより専門的な資料のリクエストが、県立図書館に多く寄せられています。

右の図のように、年毎に増加し、多様化・専門化する貸出に応えるために

も、県立図書館は、分野を分担して、幅広い資料の収集に努めています。



最近、県立図書館(浦和・熊谷・川越・久喜)を訪れてみて「ちょっと変わったな?」と思われた方はいらっしゃいませんか。例えば、読みたい新刊本が以前より早く書架に並ぶようになったり、県立図書館で借りた本は、県立図書館4館のどこにでも返却できるようになったり...。県立図書館は、利用者の皆さまにもっと便利に、もっと気持ちよくご利用いただけるよう努めています。

今回は、時代とともに変化する県立図書館をご紹介します。

図書の収集分担と協力貸出など

◆ 県立図書館4館の収集分担表

一般書については、右記のとおり日本十進分類法により分担しています。

また、それ以外の埼玉資料については浦和図書館、児童書・児童図書研究書については久喜図書館が重点的に担当しています。

久喜図書館

- 7 芸術 美術 音楽 演劇 スポーツ 娯楽
- 8 言語
- 9 文学 児童書・児童図書研究書

川越図書館

- 4 自然科学 数学 物理学 化学 天文学 生物学 医学
- 5 技術 工学 工業 家政学 生活科学
- 6 産業 農林業 水産業 商業 交通



▲ 日本十進分類法

図書を主題(内容)により、0~9までの数字で10区分しながら細かく分類してゆく方法で、日本の図書館で標準的に採用されています。

この円グラフは、日本十進分類法にもとづき、平成9年度に収集した一般図書の分野別割合を示しています。

熊谷図書館

- 0 総記 情報科学 図書館 図書 百科事典 講演集 一般年鑑 ジャーナリズム
- 1 哲学 哲学 心理学 倫理学 宗教
- 2 歴史 歴史 伝記 地理

浦和図書館

- 3 社会科学 政治 法律 経済 経営 統計 社会 教育 風俗 習慣 軍事
- 埼玉資料

◆ 図書の返却窓口の共通化

これまででは、例えば浦和図書館でお貸しした資料は、原則として浦和図書館に返却していただいていたのですが、今年度からは、他の県立3館でも返却できるようになりました。

返却の際は、各館のカウンター窓口でその旨をお申し出ください。利用券は貸出館でお預かりしていますので、次回ご利用の際、お受け取りください。

◆ リクエストの活用を

4館では、それぞれの分担分野にしたがって図書を収集していますので、分野によっては求める新刊書がお近くの県立図書館で見つからないことがあるかと思えます。そういう場合にはリクエスト制度を活用してください。各館に備えてありますリクエスト用のカードに必要事項を記入して職員にお渡しください。

4館の間では、毎週2回の定期的な資料の搬送を行っていますので、他館から取り寄せ、出来るだけすみやかに提供できるよう努めます。



【紹介コーナー】

大宅壮一文庫越生分館

雑誌・大衆的な書籍の図書館として有名な大宅壮一文庫の分館が昨年(平成9年)入間郡越生町にオープンしました。大宅壮一文庫はジャーナリストとして有名な大宅壮一氏(1900-1970)が生前収集した蔵書を中心とした図書館です。

越生分館の蔵書は約4万冊。1970年以前に発行された図書がほとんどで、内容としては政治・経済分野の大衆的なものを中心とします。この年代の大衆的な資料というのは、公共図書館ではなかなか目にするので、パソコンなどで検索してから必要な図書を請求し、閲覧します(コピーサービスはありません)。また、越生分館には大宅壮一氏の生前の活動を紹介する大宅壮一記念室もあります。

なお、雑誌につきましては、すべて東京世田谷の本館所蔵となっていますのでご注意ください。



開館時間：午前10時～午後4時
(正午～午後1時は昼休み)
休館日：土曜・日曜・祝日・年末年始・その他のあらかじめ公示する臨時休館日
入館料：一人500円
所在地：〒350-0415
埼玉県入間郡越生町上野2845-2
電話：0492-77-1151
交通：東武・JR越生駅下車徒歩20分
(バスの便あり)

Information

特別整理期間(休刊日)のお知らせ 浦和・熊谷 平成10年10月14日(水)～20日(火) 川越・久喜 平成10年10月21日(水)～27日(火)

浦和 URUWA

★ 県立浦和図書館では、平成10年1月から新規に外国語雑誌8誌、在日外国人生活情報誌2誌の購入を始めました。

外国語雑誌

誌名	発行頻度	言語
『クルトギ』	月刊	ハンガール語
『クムスタ』	月刊	タガログ語(フィリピン)
『THE ECONOMIST』	週刊	英語(英国)
『FOREIGN AFFAIRS』	隔月	英語(米国)
『Der Spiegel』	週刊	ドイツ語
『Marie Claire』	月刊	フランス語
『LES VOIX(レヴォワ)』	季刊	フランス・日本語

在日外国人生活情報誌

誌名	発行頻度	発行者	言語
『ひらがなタイムズ』	隔月	ヤック企画	和英文
『みしゅっく』	季刊	ぶなのもり	日本語

お問い合わせは、
県立浦和図書館 参考調査課(TEL 048-829-2821)まで。

川越 KAWAGOE

★ 県立川越図書館では、新規に雑誌2誌の購入を始めました。

誌名	発行頻度	発行者	受入開始巻号
『アトビーノ』	月刊	パウハウス	通巻7号(97年3月)
『新アララギ』	月刊	新アララギ発行所	創刊号(98年1月)

お問い合わせは、
県立川越図書館 参考調査課(TEL 0492-44-5602)まで。

熊谷 KUMAGAYA

★ 県立熊谷図書館ではグループ・サークル等団体で行う読書会用の図書(貸出図書)として新しく、下記の図書を20冊ずつ備えました。読書会活動等にご利用ください。

書名	著者名	発行者
『三世桂三木助』	山本昌代	新潮社
『死の泉』	皆川博子	早川書房
『大河の一滴』	五木寛之	幻冬舎
『月のしずく』	浅田次郎	文藝春秋
『天涯の花』	宮尾登美子	集英社
『ナイフ』	重松 清	新潮社
『仲蔵狂乱』	松井今朝子	講談社

ご予約・お問い合わせは、
県立熊谷図書館 移動奉仕課(TEL 0485-23-6291)まで。

久喜 KUKI

★ 活字が音で聞こえます！
県立久喜図書館では、視覚障害者の方が、いつでも自由に本が読めるパソコンによる文書朗読システムを導入しました。スキャナーに読みたい資料(手書きは不可)をセットすると、簡単なキー操作で自動的に読み取り、音声化します。「一人で気兼ねなく読みたい」「早く内容を知りたい」という場合などにご利用ください。

お問い合わせは、
県立久喜図書館 障害奉仕課(TEL 0480-21-2729)まで。